



Satte International Friendship Association

幸手市国際交流協会だより

編集発行 幸手市国際交流協会 事務局 幸手市市民生活部くらし安全課内

〒340-0192 埼玉県幸手市東4-6-8 ☎0480(43)1111 内線174・FAX0480(44)0257

ホームページ <http://www.olff.net/satte-IFA/> E-mail kurashi@city.satte.lg.jp

2010年4月

第12号

世界を歌って踊ろう！ 世界各地の歌と踊りを楽しみました。



国際交流協会では、市民のみなさんに外国文化への理解を深めていただき、国際交流活動の充実を図るために、第3回「世界を歌って踊ろう」を2月7日（日）に開催しました。

今回は、中国舞踊の「鳳仙功舞踊団」、インドネシア舞踊の「プリ・アユ」、ケーナの「グループ・シンコパイ」、フラダンスの「プア・レファ・ナニ」、津軽三味線の「小山流小山貢英会」そして「国際交流協会韓国語教室」のみなさんにご出演いただきました。

この事業は都内で開催されている「世界舞踊祭」を協会が鑑賞したことがきっかけで一昨年からはじめたものですが、今回も世界舞踊祭実行委員会のご厚意により、「鳳仙功舞踊団」を派遣していただくことができました。また、初出演となる「プリ・アユ」と、「小山流小山貢英会」の代表である小山貢英さんも、日頃

から国際交流活動に積極的に取り組んでいる方々です。

当日は寒風の厳しい天候となりましたが、会場である幸手市北公民館には多くのみなさんにお越しいただき、午後1時から開演となりました。開会式で峯下満義会長のあいさつと、来賓である町田英夫幸手市長のご祝辞をいただいた後、出演者のみなさんによる演技・演奏に入りました。

最初の出演は「グループ・シンコパイ」のみなさん。代表の東出五国さんは幸手市内にお住まいですが、ケーナ演奏の草分けとして知られ、この事業には毎回ご協力をいただいています。今回もメンバーのみなさんと楽しくフォルクローレを演奏していただきました。

2番目に登場していただいたのは、こちらも3回目の出演となる「プア・レファ・ナニ」



のみなさん。ハワイアンの明るいメロディーに乗り、色鮮やかな衣装でフラダンスを披露していただくと会場全体が南国ムードに包まれました。

つぎに舞台に立ったのは、中国舞踊に「気」の感覚を取り入れ、芸術性の高い舞踊を追求されている「鳳仙功舞踊団」のみなさん。まずは3人で月夜に地上に降り立つ花の精のイメージで優雅に「春江花月夜」を披露していただきました。

前半の部最後は「プリ・アユ」のみなさんが登場。インドネシア舞踊の普及のために県内を中心に各地で発表を行っているみなさんですが、華やかな民族衣装で華麗な舞踊を演じていただきました。

休憩を挟んで後半の部は「小山流小山貢英会」の演奏からスタート。小山流準総師範である小山貢英さんに、世界各地での演奏活動のエピソードなどを織り交ぜていただきながら、5曲を弾いていただきました。

津軽三味線の迫力ある演奏から一転して、つぎは再度「鳳仙功舞踊団」に登場していただき、艶やかな衣装で南を守る伝説の「朱雀」が舞い上がる様子をダイナミックに演じていただきました。

最後は国際交流協会韓国語教室による合唱。古閑真実さんによるピアノ演奏から始まり、次いでメンバーのみなさんが舞台両側から歌いながら現われ、韓国ドラマでおなじみの楽曲を発表していただきました。会場のみなさん



協会発足10年を振り返って

準備委員会を経て、平成12年5月28日に発足総会が開催されてからまる10年目を迎えます。外国人登録者も増加の傾向があり、市民レベルで異文化の相互理解と国際的な親善を促進し、国際社会の平和と繁栄に寄与することを目的として当協会が設立されました。

手さぐり状態ではありましたが、近隣市町の活動を参考に、また諸先輩方に教えを乞い活動し、多くの成果をあげてきました。教室(日本語、韓国語、英語)と第4日曜日は誰でも参加できる国際交流のつどいを開催、市民まつりでは幸手および近隣市町在住の外国出身の方々の協力を得て料理(中国、フィリピン、ベトナム、タイ、ブラジル)を出店し好評を得ております。この他に外国の舞踊や音楽(世界舞踊祭鑑賞、中国舞踊(鳳仙功舞踊)、南米音楽(ケーナ演奏)、ガーナ音楽(アクワバコンサート)、中国音楽(二胡、揚琴、古筝)そしてギターと語りと映像によるNPO法人「地球のステージ」の公演等)で異文化と触れ親しみ、国際交流活動への市民の関心を深める努力もしてまいりました。

これからも多くの皆様が交流活動に関心を持ち、賛同し、参加して頂きます様、よろしくお願い致します。

幸手市国際交流協会会長 峯下満義

んにも歌詞カードを見ながら一緒に歌を楽しんでいただき、遠藤副会長のあいさつでフィナーレとなりました。

ご来場いただいたお客様、そしてご出演・ご協力いただいたみなさん、ありがとうございました。

○日本ユニセフ協会に寄付を行いました。

今回も、世界の困難な状況にある子どもたちのために、みなさんに協賛金をお願いし、50,000円を日本ユニセフ協会に送ることができました。ご協力に心から感謝を申し上げます。





交流のつどいハイキング

【平成21年9月27日(日)】

清々しい秋空の下、米国、ベトナム、フィリピン、エクアドルなど多くの外国人のみなさんの参加を得て、国際交流協会恒例のバスハイク「太平山ハイキングとぶどう狩り」を実施しました。

当日は、幸手市役所を出発し、太平山の麓にある名刹大中正寺に到着すると、健脚組とショートカット組に別れて各々のルートで太平山神社を目指して約1時間30分のハイキング。太平山神社を参拝してから、北川辺「道



の駅」で調達した新潟魚沼産コシヒカリに勝るとも劣らない新米で作った握り飯を参加者のみなさんに配布し、謙信平の茶屋で焼き鳥や卵焼き・味噌おでん・おだんごを購入して、バラエティに富んだ昼食を賑やかに楽しみました。

空腹を満たしたところでバスに乗り、デザート「ぶどう狩り」に向かいました。ぶどう園では自分が摘んだ2房がお土産となるとあって、みなさんはぶどう棚の下で競うように大きな房を探して歩き回っていました。試食も堪能した後、再びバスで栃木市内へ。

山車会館では江戸・明治時代の職人の優れた匠の技の結晶「江戸型山車」とスクリーンに再現された壮大な祭に興奮しました。巴波川の川面に影を落とす白壁の土蔵と群遊する鯉は栃木市を代表する風物詩、「鯉のいる街、蔵の街」をしばし散策し、楽しい思い出をおみやげに、帰路に着きました。



「交流のつどい」は外国の方が日本の文化に親しみながら交流を深めるために、年間を通して様々な催しを実施しています。詳しくは協会のホームページをご覧ください。

子ども英会話教室

【平成22年1月30日(土)～2月27日(土)】

1月30日(土)から5回にわたり、小学生を対象とした「英会話教室」を南公民館で開催しました。参加してくれた12人の子どもたちは、齋藤昭子先生の指導のもと、ゲームなどを通じて初歩の英会話を学びながら交流を深めました。大きくなったら、いろいろな国の人と友だちになってくださいね。



英語に親しむ会

【平成21年10月2日(金)～11月20日(金)】

実践的な外国語を習得するきっかけづくりとして行っている「英語に親しむ会」を8回にわたり開催しました。

参加した8名のみなさんは、年齢や経歴などは異なるものの、齋藤昭子先生の指導によって、和気あいあいとした雰囲気の中で、初心者向けの英会話を楽しく学びました。

国際交流ひろば

【平成21年10月18日(日)】

爽やかな秋晴れに恵まれ、第16回幸手市民まつりが中央通りで盛大に開催されました。

幸手市国際交流協会では今年も世界の料理を市民のみなさんに楽しんでいただくよう「国際交流ひろば」を開きました。

今年のメニューはタイ料理の「タイ風そうめん」と「ココナッツゼリー」、ベトナム料理の「生春巻き」、フィリピン料理「豚肉の串焼き」、「ハロハロ(カキ氷)」など、日頃日本では触れることの少ない料理ばかり。

当日は朝のテント張りから始まり、まつりの始まる時間までは料理の準備などでメンバーのみなさんは大忙し。何とか無事に開店できたものの、今度は各国の料理に興味を持ってお越しいただいた多くのお客様の対応に追わ



れ、気が付いたら料理も無事に完売。今年は会場がメインステージの近くから、中1丁目の広場に変更になり、売れ行きが少し心配だったのですが、結果的には大成功となり、販売が終わった後、しばしの間、スタッフ同士でお互いの労をねぎらいながら交流を深めることが出来ました。

国際交流ひろばを通じて外国の食文化に接していただくことで、市民のみなさんの中で国際交流に対する理解と、外国人との交流の輪が少しでも広がればと期待しています。

参加者募集中

【英会話フォローアップクラブ】

誰もが英会話に親しめるように、フリーターキングを中心に楽しみながら学んでいます。

時間 毎週水曜日 午前10時～11時30分

場所 中央公民館(緑台2丁目)

会費 月額2,000円

【韓国語教室】

「アンニョンハセヨ」。ドラマでおなじみのハングルを楽しく学んでみませんか。

時間 毎週土曜日 午後7時30分～9時

場所 コミュニティセンター(香日向4丁目)

会費 月額2,000円

【にほんごきょうしつ】

にほんごをまなびたいがいこくのかたなら、じゆうにさんかできます。

じかん 火曜日(Tue.) 19:00～21:00

土曜日(Sat.) 14:00～16:00

ばしょ ちゅうおうこうみんかん

かいひ むりょう

※詳しくは事務局へお問い合わせください。

会員を募集中

当協会は、国際交流を進め、異文化の相互理解と国際的な友好親善を図るために活動しています。どなたでも会員になれますので、ぜひご参加ください。

【年会費】

個人会員 1口 2,000円(1,500円)

家族会員 1口 3,500円(3,000円)

団体会員 1口 5,000円

法人会員 1口 10,000円

()内は、メール登録会員の年会費です。

※詳しくは事務局へお問い合わせください。

【外国人の人口】平成22年3月1日現在

合計812人(男性361人、女性451人)

編集後記



2000年5月に設立された幸手市国際交流協会も今年で10周年。これからも「異文化の相互理解と国際的な友好親善」を目標に活動を続けて参りますので、皆様のご支援をお願い申し上げます。

ホームページをご覧ください

国際交流協会では、随時ホームページで紹介しています。ぜひご覧ください。

URL <http://www.olff.net/satte-IFA/>